

平田ロータリークラブ 週報 ～ No. 2158 (令和 元年 10 月 3 日)



Rotary



2019-2020 年度

国際ロータリー会長／マーク・ダニエル・マローニー
2690地区ガバナー／古瀬 俱之

会長／持田 稔樹 副会長／釜屋 治男
幹事／杉原 朋之 会計／板垣 文江

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
10月3日	ガバナー補佐 佐々木 哲也 様	
10月10日	会員 土江 光二	会員スピーチ
10月17日	休 会	
10月24日	ガバナー 古瀬 俱之 様	公式訪問例会

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
42	24	18 (7)	68.57 %

■欠席者

板垣／石原俊／黒田／原伸／飯塚大／来間／田中浩／大谷良
三好／松浦／園山
(山根／牧野／遠藤／河原／高砂／伊藤／大谷厚)

■来訪者

なし

■メークアップ

9/30 加藤・大島卓(出雲中央)

■次回例会受付当番

(10月10日) 福田磨寿穂／原 伸雄／原 孝士

(10月24日) 神田慎一／原 泰久／堀江卓男

■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

月	出雲中央 10/21	松江南 10/21
火	出雲 10/22(一) 11/19	松江しんじ湖 10/15 10/29
水	大社 10/23 10/30 10/2・16(一)	松江 10/23
木	(一) ; ビジター受付 なし	松江東 10/24(一)
金	出雲南	

■会長挨拶

米山梅吉ものがたり ～生涯を奉仕に捧げた偉人～

1868(慶応4年)、江戸の和田家に生れ、4才で父が逝去。静岡の母の郷里米山家に移住。

15歳、家出をし、米山家に無断で上京、銀座江南学校に入学。

18歳、東京英和学校に転入、米人講師の元で英語を学ぶ。

19歳、米山家に正式に養子、渡米。8年間、オハイオ州・ニューヨーク州の大学で法学を学ぶ。

27歳、日本に帰国。

28歳で勝海舟に師事、～「米山はる」と結婚。～日本鉄道会社入社。

30歳、三井銀行より銀行業務取調のため欧米出張を命ぜられる。

31歳、アメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・オランダ・ベルギーを視察後帰国。要職歴任。

1905年、37歳、アメリカでは【ポール・ハリスが、シカゴに「ロータリークラブ」を創設。】

1918年、50歳、アメリカ視察中に、ダラスロータリークラブの会員、福島喜三次と会う。

1920年、52歳、日本初のロータリークラブ「東京ロータリークラブ」設立。初代会長に就任。

～以降、全国にロータリークラブが続々と誕生していく～

1937年、69歳、現、青山学院初等部設立。校長就任。

(がん治療研究援助、結核療養所設立、各地病院増設、国民健康保険制度、地方の農村援助、母子施設、老人・障害者施設増設、らい病施設訪問)

1946年、78歳で逝去。

1952年、没後6年目に彼の功績を記念して東京ロータリークラブが「米山奨学制度」を設立。

2017年、財団設立50周年、2017学年度奨学生793名、累計奨学生125の国と地域で19,808名。

米の発足当初のロータリーは、異業種の職業人の交流を深め、利益を生んでいこうと言う物でした。

そこにはまだ「奉仕の精神」はありませんでした。しかし、設立から数年後、ロータリーの規模が拡大し、機が熟したと見たハリスは、奉仕の理念を取り入れるよう号令を発しています。

しかし、ビジネスを目的に入会した会員の一部分から反発があったようですが、ハリスは根気よく説得し、「自己の利益のみを追求していたのでは社会との共存は望めない。

利益は、社会奉仕という形で還元し、社会から受け入れられ、結果としてロータリーの活動も活発化し、更に利益が利益を生じて大きな奉仕もできる」と言っています。

■幹事報告

1. ロータリーレートの変更 10/1より1ドル108円(現行106円)

10/2までに次年度役員・理事の立候補、推薦がございませんでしたので現理事をもって指名委員と致します。

■理事会決定事項

1. 九州北部災害・台風15号千葉県災害復旧支援義援金について
会員1人あたり2,000円支援義援金として寄付をする

2. 11月28日(木)第4グループ5クラブ合同例会について
実行委員会を早急に立ち上げ準備をする

■委員会報告

出席・親睦委員会 : 10月の会員誕生・伴侶誕生・結婚記念祝い



■ ■ ■ スマイル ■ ■ ■

佐々木ガバナー補佐・清原グループ幹事

(本日は、例会および例会後のクラブ協議会のために2回目のクラブ訪問をさせていただきました。引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。)

持田 稔 (ガバナー補佐佐々木哲也様、本日はスピーチ及び例会後のクラブ協議会、宜しくお願いします。)

杉原・原 泰 (佐々木ガバナー補佐、清原グループ幹事、本日はクラブ協議会宜しくお願いします。)

恒松 (佐々木ガバナー補佐様、清原グループ幹事様、本日はご指導宜しくお願い致します。)

飯塚 大 (本日は佐々木 G 補佐の例会およびクラブ協議会にもかかわらず、所用(学校研修)の為欠席いたし、申し訳ありません。又 10/6(日) 松本パストガバナーとコラボで尊厳死の講演会をすることになりました。宜しくお願い致します。)

釜屋 (出雲駅伝の見学に行きます。 良い天気でありますように！)

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

2019-2020 第4グループ
ガバナー補佐 佐々木 哲也 様



クラブ協議会は、9月24日の出雲RCに続いて2クラブ目となります。

平田RCへの古瀬ガバナー公式訪問である10月24日は、世界ポリオデーにあたります。事前に古瀬ガバナーから、当日の食事について要請があると聞いております。当クラブでは今まで実施したことはありませんが、「ポリオランチ」として、ポリオプラスへの協力金の費用の一部に充ててはどうかと提案いたします。現在、「ポリオプラスへの協力金」は、クラブ会費から自動的に充填されていますが、百万ドルの食事と同様に、ポリオプラスへの協力金を認識してもらう意味でもぜひよろしくお願いいたします。

今日は、今年度の地区目標に沿って、少しお話ししたいと思います。

★ 最重点目標 ★

「会員増強」は純増2名の目標ですが、増強の「強」はロータリーに関する会員の知識を向上させることと言われます。平田RCでは、今年度から「未来ビジョン委員会」が立ち上がりました。次は具体的な「戦略計画」の策定が必要です。ぜひよろしくお願いいたします。「ロータリー賞」は、以前は「RI会長賞」と呼ばれていました。当クラブでは、私の会長年度を含め、近年受賞がありません。受賞をめざす機運すらありません。次年度以降の会長候補者の方には、ぜひロータリー賞のことを認識して下さい。

★ 重点目標 ★

「地区補助金事業」については、今年2019年3月の申請分から、一部要件が変更になっております。昨年12月開催の地区補助金管理セミナーおよび今年5月のセミナーでも説明がなされていますが、1プロジェクトで受け取ることのできる補助金額は従来通り10～50万円と変更はありませんが、自己資

金額は、従来の「補助金の全額以上」から「補助金の半額以上」に引き下げられており、ハードルが低くなっています。プロジェクトの総額も、従来の「20万円以上」から「15万円以上」に変更され、比較的少ない自己資金額でも地区補助金を活用できるようになっています。次年度の釜屋会長年度に地区補助金を活用するプロジェクトの申請は、しかるべき手順を踏んで来年3月末が締め切りとなりますのでご承知おき下さい。

「ロータリーデーの開催」および「ポリオ撲滅」「世界を変える行動人」キャンペーンの推進もお願いします。

「ロータリー財団への寄付」目標は、年次寄付150ドル/人、ポリオプラス30ドル/人です。また、「米山記念奨学会への寄付」は、普通寄付5,000円、特別寄付10,000円/人で、すべて米山奨学生への支援に活用されます。近年、ロータリー財団への年次寄付、米山記念奨学会への特別寄付は達成できていません。当クラブでは、ロータリー財団のポリオプラス寄付と米山記念奨学会の普通寄付は、会費の中から支払われていますが、他のクラブでは、米山記念奨学会やロータリー財団への寄付の一部あるいは全額を、全ての会員から別途徴収されているクラブもあります。

「ロータリーカード」は、7月1日時点で4名(9.8%)、15%の目標達成にはあと3名です。3週間後には、ガバナーが訪問されますので、ぜひ新規加入をお願いします。

2020年6月のロータリー国際大会は、ハワイのホノルルで開催されます。他のクラブで参加を検討されていますが、平田RCからもご検討下さい。

最後に、10月20日の地区大会にも多数の出席をお願いします。

■ ■ ■ 佐々木ガバナー補佐 クラブ協議会 ■ ■ ■



例会に続いて、クラブ協議会が開催されました。

平田ロータリークラブの行動計画を会長、幹事、各委員長から佐々木ガバナー補佐に説明しました。

